

# 日本語能力試験N1 「合格体験記」

～自分に合った勉強方法を見つけよう～

中部学院大学短期大学部 社会福祉学科 2年

アマド ファイサル

日本に住む外国人だけでなく、海外で日本語を勉強している人々にとってはN1に合格できることは夢のようです。N1に合格すると自分の日本語のレベルやスキルを証明できるので、進学や日系企業への就職の道がますます広がります。私はN4からN2まで一発で合格しましたが、N1合格するまでは2回不合格を経験しました。そのときは悔しかったですが、絶対に諦めないと思いました。

N2の試験までは「語彙/文法/漢字/読解」の勉強方法は教科書を使い、単語と漢字を暗記して、文法の使い方を理解するだけで合格できました。そのため、教科書を使い、同じ勉強方法だけで、N1に合格できるだろうと私は思っていました。結果は不合格でした。

2回目のN1の試験を受けるまえ、N2と違い、やはりN1は文法と漢字の知識だけでなく、日本語の幅広い知識も必要になり、教科書だけで勉強するだけでは足りないと気が付きました。そのときから、私はテレビを見るときや授業やバイト先などでわからない言葉や漢字が出てきたらすぐに辞書で調べるという習慣を作りました。そうすると、日常生活において使われる言葉と漢字の意味だけでなく、どのような場面で使われているのかも分かるようになりました。2回目のN1の試験の結果は語彙、文法、漢字の点数を向上できましたが、読解だけは向上できず、最低合格点数を超えられませんでした。そのため、3回目のN1の試験を受けるまえに、読解を中心に勉強を進めたいと思いました。N1の読解は新聞のような論理的でやや複雑な長い文章から短時間でポイントを見つける必要があるため、読む速度と理解力を向上する必要があります。しかし、大学の授業や介護福祉士の国家試験が近づくにつれて、読解を勉強する余裕がなかなかありませんでした。そのため、読解の勉強は読解の教科書の代わりに、介護福祉士国家試験のテキストで読解の勉強を進めました。そうすると、気づかずに長い文章を読む速度を少しずつ向上させることができました。また、介護福祉士国家試験の勉強も進んでいるので、一つの行為により二つの利益を得ることができる、まさしく「一石二鳥」になりました。

私の勉強方法が全ての人々に合うとは思いませんが、日本語能力試験で合格できるためには、最初に文法、語彙、漢字、読解、聴解の中から自分の弱点を見つけ、そのあと自分にもっとも合った勉強方法を見つけたいと思います。皆さん、頑張ってください。